

オーバルネクストETF情報

2013年4月8日号



TEL 03(5641)5777

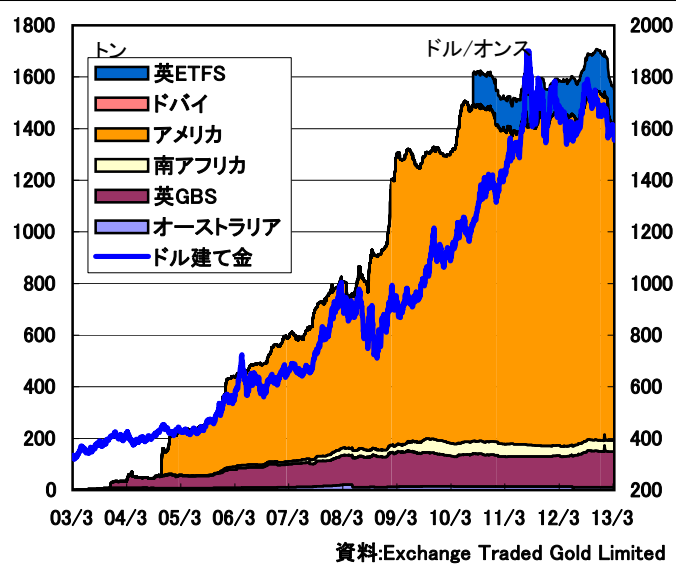
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

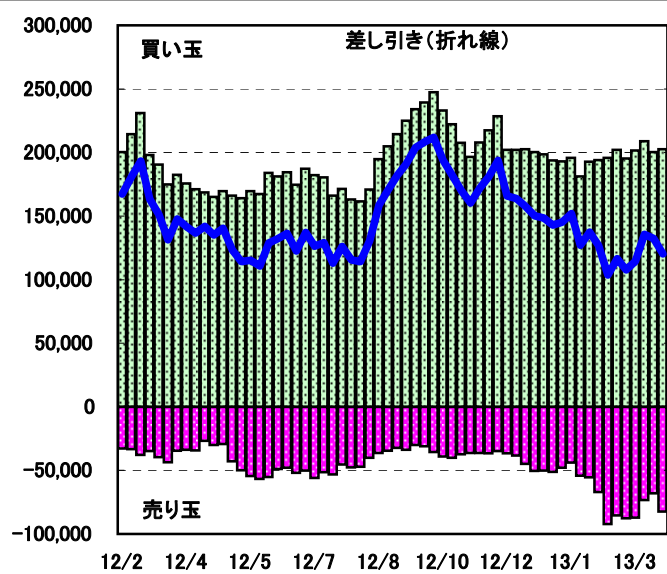
ETF残高は減少、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位:枚



■金ETFからの投資資金流出に対する懸念が強い

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、4月2日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは12万0,506枚となり、前週の13万2,446枚から縮小した。今回は新規買いが2,245枚、新規売りが1万4,485枚出て、買い越しを1万2,240枚縮小した。5日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比15.95トン減の1205.31トンとなった。ダウ平均株価の史上最高値更新などで景気回復期待が強く、投資資金が流出する要因になっている。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。その後は欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが上値を抑える要因になった。ただ米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されたことや、量的緩和第3弾(QE3)決定などが下支え要因になった。2012年は1527.15～1795.65ドルで推移した。

前週は、投資資金の流出に対する懸念などを受けて2012年5月30日以来の安値1541.16ドルを付けたが、米国の金融緩和継続の見方を受けて週末に急反発した。ジョン・ポールソン氏が、同氏の金ファンドについて、第1四半期に2桁の損失を記録したことを明らかにし、投資資金の流出懸念が強い。今週は連休明けの中国勢の動向に加え、米小売売上高などが焦点になりそうだ。

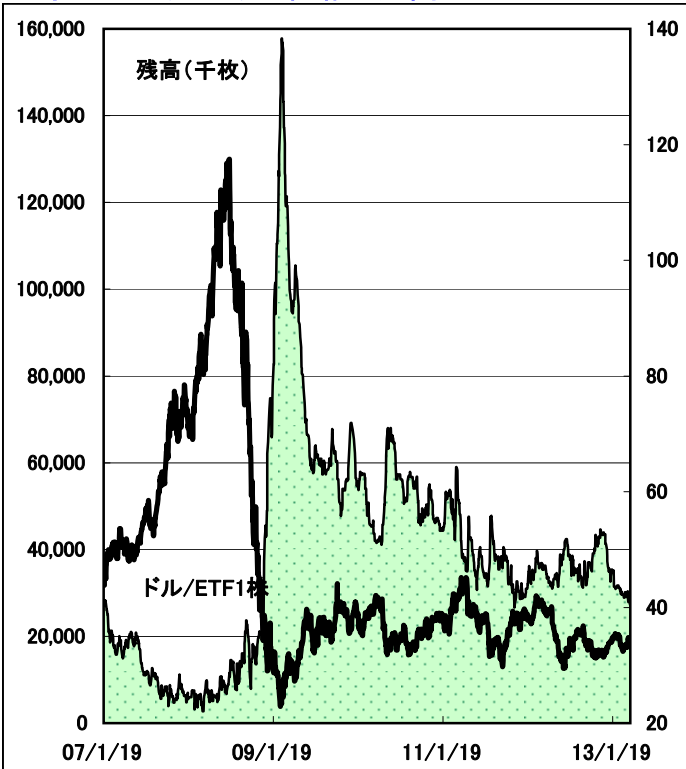
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月8日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

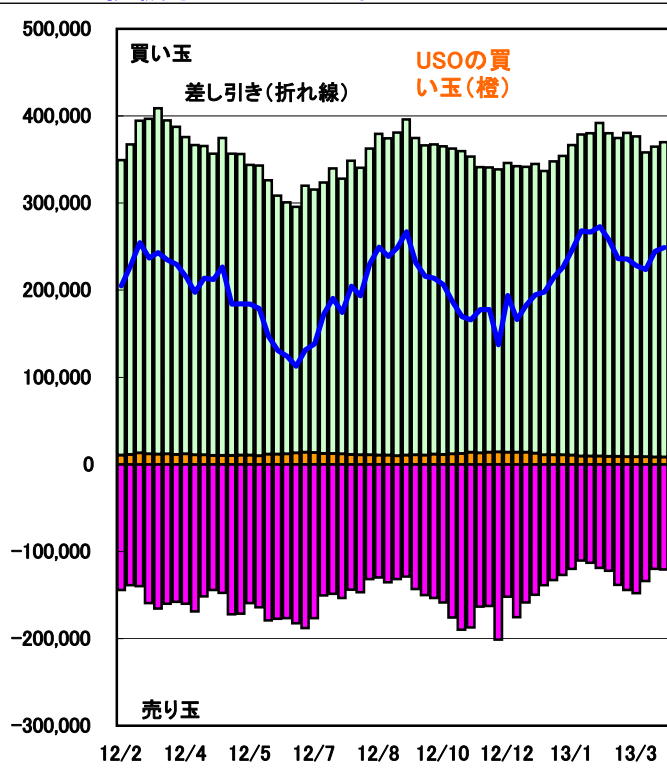
ETF残高は減少、先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は4月5日時点で2,730万株となり、前週末比60万株減少した。ニューヨーク原油は、米国の労働市場の回復の遅れなどをきっかけに急落し、3月21日以来の安値91.91ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は5日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で7,769枚(同217枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、4月2日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は36万9,816枚(前週36万4,846枚)、売り玉は12万0,966枚(同12万0,239枚)で24万8,850枚買い越しとなり、前週の24万4,607枚買い越しから、4,243枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.3%(同2.3%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が9万7,395枚(同9万5,267枚)、売り玉は3万5,061枚(同3万3,053枚)で6万2,334枚買い越し(同6万2,214枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.1%(同2.1%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
13/4/1	34.68	3,506,121	29,200	8,450		2,000	5/13
13/4/2	34.65	4,569,362	29,200	8,450		2,000	5/13
13/4/3	33.76	8,728,823	28,400	8,163		2,000	5/13
13/4/4	33.39	8,714,668	27,300	7,769		2,000	5/13
13/4/5	33.28	5,820,631	27,300	7,769		2,000	5/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

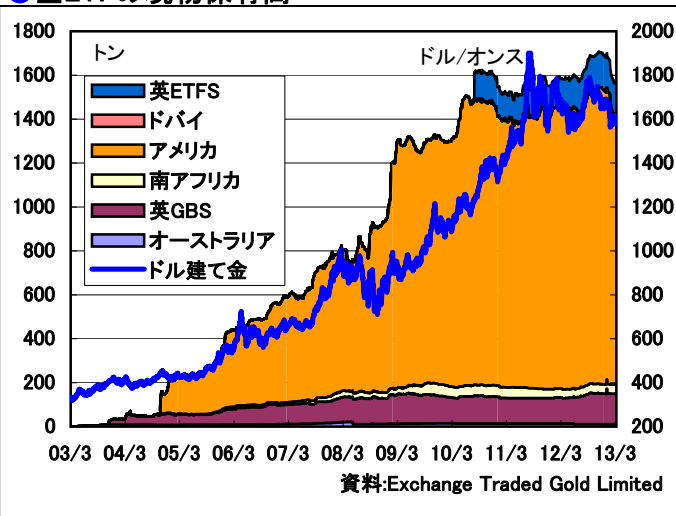
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月8日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETF残高は再び減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、4月3日時点で1550.62トンとなり、前週末比15.05トン減少した。ダウ平均株価の史上最高値更新や、連休明けの欧州市場で混乱が見られなかったことを受けて米国で減少した。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比横ばいの1万0703.59トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量は、ロンドン(コード:PHAG)が同横ばいの887.82トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同横ばいの584.60トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
13/03/27	11.16	138.13	152.66	42.45	1221.26	0.00	1565.66	1,605.35
13/03/28	11.16	138.13	152.66	42.45	1221.26	0.00	1565.66	1,596.58
13/04/01	11.16	138.13	152.66	42.45	1217.05	0.00	1561.45	1,599.30
13/04/02	11.16	138.13	152.66	42.45	1208.92	0.00	1553.32	1,576.60
13/04/03	11.16	138.13	152.66	42.45	1206.22	0.00	1550.62	1,556.98

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(3日現物保有は211.33トン)、米ETFセキュリティーズ(3日35.89トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
13/03/27	27.73	8,819,209	10,688.6
13/03/28	27.43	6,130,162	10,703.6
13/04/01	27.09	8,119,432	10,703.6
13/04/02	26.35	13,641,361	10,703.6
13/04/03	26.09	13,178,700	10,703.6

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 3日887.82トン、NY 3日584.60トン)。

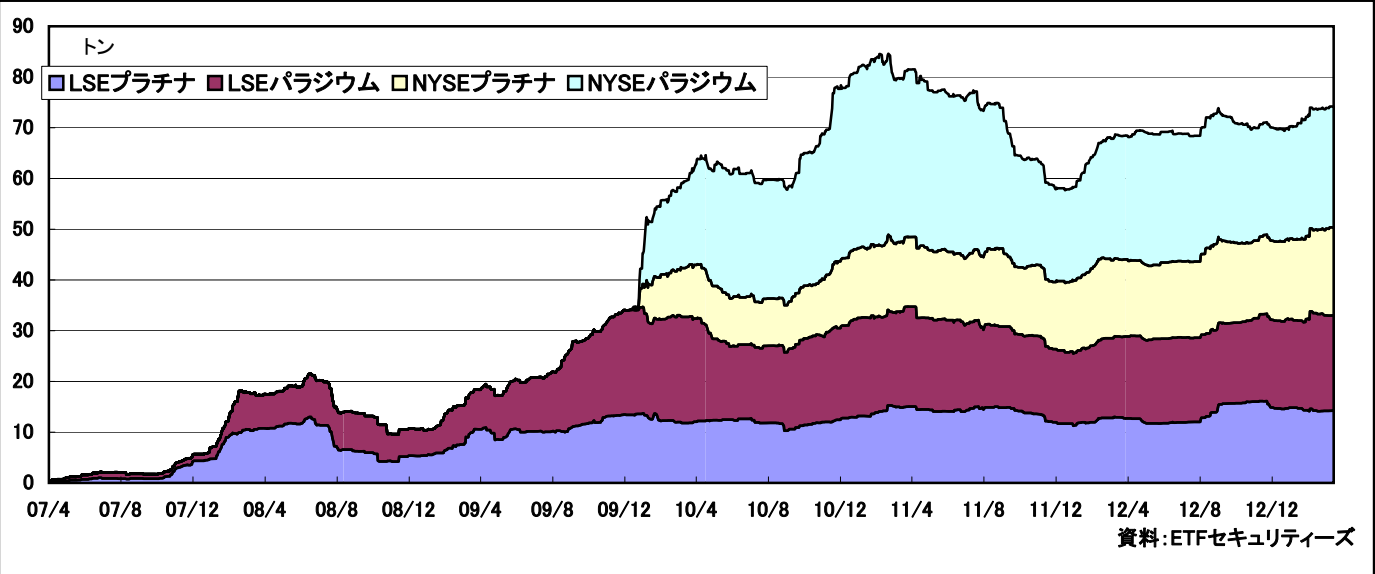
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月4日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETF残高は横ばい

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は3日時点でプラチナが14.21トン、パラジウムが18.78トンとなり、前週末比でプラチナ、パラジウムともに横ばいとなった。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は3日時点でそれぞれ17.39トン、23.80トンとなり、前週末比でプラチナ、パラジウムともに横ばいとなった。

プラチナ・パラジウムともに金急落や各市場でリスク回避の動きが出たことを受けて下落し、プラチナが1月以来の安値を付けた。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
13/03/27	14.19	18.78	887.82	159.13	17.39	23.80
13/03/28	14.21	18.78	887.82	159.21	17.39	23.80
13/04/01	14.21	18.78	887.82	159.21	17.39	23.80
13/04/02	14.21	18.78	887.82	159.18	17.39	23.80
13/04/03	14.21	18.78	887.82	159.18	17.39	23.80

単位:トン

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/4月4日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。